

株式会社ジェイエイフーズみやざき (宮崎県)

令和5年度サステナブル食品産業モデル実証事業のうち
食品産業サステナビリティ推進実証事業

事業概要

宮崎県産野菜を原料とした冷凍野菜の製造

これまでの取組

- ・原材料生産から加工、販売まで一貫した取り組みを進める。特にほうれん草ではグローバルGAPを取得し、生産者への生産指導を実施することで、高付加価値化を図る。
- ・生産者のほうれん草収穫の請負により産地との連携を強化。

本事業による取組とその効果

- ・ごぼう及びほうれん草の一次処理機械を導入することで、産地からの原材料の受け入れ能力を向上。
- ・原材料の鮮度維持が可能な保管器材を導入することで、国産ほうれん草の廃棄量の削減と、これに伴う供給量の増加を図った。
- ・これにより、令和6年度ごぼうは1日あたり300kg生産増、ほうれん草の廃棄も年間で40t削減する計画。



ほうれん草の屑取り工程を機械化



自動ごぼう笹切機を導入